

施設名	指定管理者名	評価	評価内容
<p>横浜市 東戸塚地域 ケアプラザ</p>	<p>(福)横浜市社 会福祉協議会</p>	<p>A</p>	<p>(全事業共通)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各職種が連携したことにより、地域交流事業に参加した方のうち支援が必要と思われる高齢者等を地域包括支援センターにつなぐこと等ができました。 ・相談の多い曜日などを把握し、適切に対応ができるように職員を配置するなどの工夫を実施しています。 ・企業や店舗、関連施設が多く隣接しているメリットを生かし、日ごろの相談などを通してネットワークの構築を進めています。 <p>(地域活動・交流)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア連絡会の在り方を、構成員と一緒に企画等を考える形にすることで、会自体の意欲を高め地域ネットワーク構築を進めました。 ・認知症に関する新しい企画では、ケアプラザ全職種で取組み、地域の企業や店舗へも協力を求めて実施しました。この企画をきっかけに、見守りネットワーク事業に新たに参加する事業所が増えるなどの広がりがありました。 ・自主企画事業の参加者が、ケアプラザで活動しているボランティアグループに参加するなど、地域活動参加へのきっかけづくりを進めています。 ・施設が発行している広報紙の作成にあたり、地域住民の視点を取り入れた紙面づくりを行うため、地域ボランティア参加による「編集委員会」を開催しています。 <p>(地域包括支援センター)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4つの地域ケアプラザの共催にて、今年度は「遺言」をテーマに、行政書士の協力を得て、成年後見制度啓発講座「ふくしものしり大学」を市民向けに開催しました。 ・地域ケア会議では、エリアの特性を活かし、企業、金融機関、商業施設、教育機関等の多様な方々が参加し、関係づくりに取り組みました。 ・「介護者のつどい」を年6回、中国茶講座、アロマ、ストレッチ、マンドリン音楽会など参加者の希望を取り入れた企画で開催しました。必要な方は相談支援にもつなげました。 ・中学校の授業や企業の研修で認知症サポーター養成講座を開催し、認知症の普及啓発を行いました。

		<ul style="list-style-type: none">・居宅介護事業所へ毎月訪問し、個別ケースの相談支援や情報提供、ニーズ把握を行いました。その他の施設等にも積極的に出向き、地域包括支援センターの周知や社会資源としての関係づくりを行いました。 <p>(生活支援体制整備事業)</p> <ul style="list-style-type: none">・東戸塚駅前にて、「認知症やさしいまなざしあったかハート」と題して認知症徘徊探索模擬訓練等を実施し、認知症の方を地域で見守り、支えていくための具体的な手法に取り組みました。・各関係団体や民生委員等から地域活動の情報を収集し、ケアマネジャー向けのインフォーマルサービス情報として冊子に集約しています。・地域のサロン「憩いの部屋」の運営支援を行っています。
--	--	---